

タカブシギ（シギ科） 全長 20 センチ

5月5日、旧仙北町の田んぼでセイタカシギとタカブシギが餌を漁っていた。タカブシギ30羽が忙しく田んぼの中を歩きまわっていたが、1週間ほどで姿が見えなくなってしまった。

越冬地と繁殖地を移動する途中に日本を通過する旅鳥であることから、ロシアの繁殖地を目指して移動したのでしょう。



田植え前の田んぼで餌探し。

その後5月21日、神宮寺の大浦沼周辺の田んぼで4羽が見つかった。こちらも代掻き後で浅瀬が広がり、盛んに歩きながら餌を漁っていた。

翌日には、神岡地内の雄物川に近い田んぼで5羽が見つかった。市内3か所で観察されたことは初めてで、渡りの中継地点になっているのでしょう。将来が楽しみです。



手前は頭かき。



アップで見ると可愛い顔つきでした。



ミミズをゲット。代掻き後は簡単に見つかる
ようだ。



あぜ道で一休み中。